

高気圧酸素の治療を、 たくさんの方に知っていただきたい。

宮城県仙台市で整骨院を営んでいらっしゃる佐藤先生。
佐藤先生は、学生時代、バスケットボールの選手として高校3年のときにはインターハイにも出場したほどのスポーツマンでした。バスケットボールを続けていくなかで、いつも佐藤先生を苦しめたのが、足と腰の痛み。佐藤先生は、中学生の頃からほぼ毎日のように整骨院通いをしていました。
その経験を生かし、選んだ職業が整骨院。26歳で独立開業し、以来20年にわたり整骨院一筋で活躍されています。
佐藤先生と高気圧酸素との出会いは、1冊の雑誌の記事からでした。当時は、高気圧酸素についてはほとんど知識がなかった佐藤先生は、高気圧酸素について勉強を始めるとともに、実際に高気圧酸素の治療を体験し、そこで衝撃を受けました。



「私にとって衝撃的でした。治療後のあまりの視界の明るさに、本当に驚きました。」と語る佐藤先生。

佐藤先生は、わずか1回(約1時間)の高気圧酸素治療終了後、驚くほど視界が明るくなったことに気がつきました。それまでメガネをかけていたのですが、治療後、メガネをかけてみると、逆にぐらぐらしてしまうほどだったそうです。高気圧酸素治療の効果を確信した佐藤先生は、さらに勉強を進め、高気圧酸素治療器を整骨院に導入することを決断しました。高気圧酸素治療器の導入を決めた先生は、患者さんの安全を考え、ビニールのソフトタイプではなく、ハードタイプのシェンペックスのキャビンを選択しました。

実際に高気圧酸素の治療によって、患者さんのどのような回復がありましたか？

佐藤先生：まず、患者さんの回復の早さに、私自身が驚きました。例えば、施術だけの患者さんと、施術と高気圧酸素治療をあわせて行った患者さん比べると、回復までの日数が、ほぼ半分になります。それは、年齢、性別、症状の度合いに関わらず、ほとんどの方が、約半分の日数で回復しました。
なぜそれほど回復が早まったと思いますか？

佐藤先生：簡単に言えば、患部に酸素が集中するから、ということですが、まず、高気圧の空間では、酸素の粒子は細くなり、肺などの器官から血管内部に酸素が吸収されやすくなります。血液は炎症等が起きているところに集中します。患部がはれたり赤くなったりするのはそのためです。この血液が集中する作用によって、大量の酸素が患部に運ばれ、炎症を起している細胞が活性化され、結果的に回復が早まるということですが。

足腰の痛み以外にも、高気圧酸素は有効と思われませんか？

佐藤先生：細胞の活性化という意味では、足腰等の関節も、内臓や脳も原理は同じで、酸素を必要としない細胞はありません。従って、内科的な症状や生活習慣病の予防にも効果が期待できます。事実、当院には、内科の先生も通っており、高気圧酸素の治療を高く評価していただいています。体内脂肪の分解にも酸素は役立ちます。簡単な有酸素運動と高気圧酸素を併用することにより、体脂肪率を早く下げることができます。また、いきいきとした肌を作るには、酸素は欠かせません。体の内側からの美容としても、この高気圧酸素は大いに期待できます。



高気圧酸素治療は、現在、プロ野球やサッカー選手に使用され、全国に普及しつつあります。なかでもシェンペックスのキャビンは、安全性に優れ、今後、さまざまな分野での活躍が期待されています。

「高気圧酸素による治療は、科学的な薬や注射等を用いた治療とは違い、私たちが毎日吸っている酸素を使用した、とても安全、かつ効果的な治療です。ご存知ない方がいらっしゃるのとはとてももったいない。一人でも多くの方に知っていただきたい。」
と語る佐藤先生は、休診日には今でも東京に出かけ、新しい治療や最新の医学の勉強を積み重ねていらっしゃいます。



さひろ整骨院
仙台市泉区将監殿 2-1-1 TEL022-218-1841
診療時間 午前 9:00~12:30 午後 2:30~8:00
休診日 毎週火曜日、祝日
院長：佐藤浩之先生（現在 46歳：仙台市出身）